

北島町の赤十字活動

日本赤十字社徳島県支部は、皆さまから寄せられる**赤十字活動支援費**で、「いのちと健康、尊厳」を守る人道活動を行っています。北島町の赤十字活動の一部をご紹介します。

災害時の「食」を確保するために

ライフラインが寸断されても「食」の支援ができるよう、災害用移動炊飯器を県内各地に216基設置しています。



▲災害用移動炊飯器

- ・北島町社会福祉協議会 3基
- ・北島小学校 1基

★令和5年度新規事業★
「茹で」に特化した平釜では調理が難しい「焼き」を可能とした「専用鉄板」を新たに配備しました。



▲既存の移動炊飯器に取付可能な専用鉄板

- 配備 北島町社会福祉協議会 1枚

衛生的な「食」の支援にも活用できるよう軽量・コンパクトな「災害時活動用テント」を県内各地に83張配備しています。
【テント本体・三方囲い幕・おもり・ペグ・専用台車がセット】



▲災害時活動用テント(幅6m×奥行3m)

- 配備 北島町社会福祉協議会 2張

長期避難生活において支援が必要な方のために

これまでの災害救護経験を活かし、徳島県支部オリジナルの「要配慮者用段ボールベッド」258セット、「乳児用段ボールベッド」各251セットを、県内全市町村に配備しています。



- ・北島町社会福祉協議会
- ・中央地区学習等共用施設
- ・南部地区学習等共用施設
- ・北部地区学習等共用施設 計各10セット

命を守るための救急法等の講習

心肺蘇生やAEDの使い方など、いのちを守る講習を開催しています。年間約5,100人が受講、知識と技術を身につけました。



◀服を着たまま溺れた場合の対応
・令和5年7月
・北島北小学校



心肺蘇生講習
・令和5年4月
・北島中学校

未来を担う青少年赤十字の育成

県内323の幼稚園、小・中・高等学校が青少年赤十字に加盟し、「気づき・考え・実行する」を合い言葉に、様々な活動に取り組んでいます。(令和6年5月現在)



◀夏休みに県内の中学生が集まって実施したトレーニングセンター(避難所運営ゲームの様子)

北島町内の児童・生徒も「思いやりの心」を育てています。
【北島町内の加盟校】
北島幼稚園・北島北小学校・北島小学校・北島南小学校・北島中学校

身近で発生する火災等にも対応しています

赤十字小規模災害 交付基準

区分 被害別	見舞金 (弔慰金)	毛布	緊急セット (家族構成)
死亡 行方不明	30,000円	一人に1枚	1世帯に1個 (3人まで)
全焼・全壊 流失	20,000円		
半焼・半壊	10,000円		1世帯に1個
床上浸水			

県内における小規模災害発生状況

- 令和4年度
 - ・全焼・全壊15件
 - ・半焼・半壊9件
 - ・死亡4件
 - (うち、北島町内での発生：1件)
- 令和5年度
 - ・全焼・全壊29件
 - ・半焼・半壊6件、
 - ・床上浸水1件
 - ・死亡6件
 - (うち、北島町内での発生：0件)



▲毛布



▲緊急セット